

平成 29 年度第 1 回みえライフイノベーション総合特区推進本部会議議事概要

- 1 開催日時：平成 29 年 9 月 11 日（月）10:00～10:10
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：次のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題 1 みえライフイノベーション総合特区計画の進捗状況について

●事務局【ライフイノベーション課】（資料に基づき説明）

[平成 28 年度の取組]

- ・平成 28 年度末時点の総合特区計画に掲げる数値目標の達成状況については、設定した数値目標の一部に未達成のものはあるものの、全体として取組は前進している。

[平成 29 年度の取組]

- ・これまでに構築した特区計画に基づく仕組みを県内外に広く周知するとともに、特区計画の成果をさらに充実させるため、情報発信、企業訪問等、海外連携、医療・福祉機器の製品化促進を進める。
- ・統合型医療情報データベースについては、医療情報の収集が順調に進められている。
- ・研究開発支援拠点 MieLIP の主な取組については、資料のとおり。
- ・総合特区支援利子補給金については、平成 28 年度は活用実績がなかったが、引き続き制度周知を行っている。
- ・規制が緩和され、全国的に開始された「機能性表示食品制度」に基づく届出については、ヤマモリ株式会社の届出が、三重県に本社を置く企業として初めて消費者庁に受理された。

議題 2 今後の行事予定について

●事務局【ライフイノベーション課】（資料に基づき説明）

- ・9 月 23 日の「世界アルツハイマーデー記念講演会」において認知症ケア製品等を展示し、来場者のニーズ収集を行う。
- ・11 月 5 日に東京都内において開催される医療機器関係者等を対象とするシンポジウムにおいて、県内企業の出展を支援するとともに、シンポジウム来場者と出展県内ものづくり企業とのマッチングに向け、シンポジウム来場者を中心とした医療機器メーカーへの訪問を行う。

☆知事

先日のカナダ出張の際、現地の医療関係のものづくり企業がパートナーを探しているという情報があったので、国際戦略課と連携して対応すること。